



2019年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月8日

上場会社名 株式会社ファンコミュニケーションズ
 コード番号 2461 URL <https://www.fancs.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳澤 安慶
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員社長室長 (氏名) 杉山 紳一郎

TEL 03-5766-3530

四半期報告書提出予定日 2019年8月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第2四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第2四半期	17,795	3.3	1,973	13.4	1,993	17.6	1,290	20.5
2018年12月期第2四半期	18,393	7.4	2,279	26.4	2,418	22.2	1,624	30.3

(注) 包括利益 2019年12月期第2四半期 1,494百万円 (7.1%) 2018年12月期第2四半期 1,609百万円 (31.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第2四半期	17.04	
2018年12月期第2四半期	21.13	21.11

(注) 2019年12月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年12月期第2四半期	26,531	19,897	74.7	261.64
2018年12月期	25,790	19,835	76.6	260.92

(参考) 自己資本 2019年12月期第2四半期 19,821百万円 2018年12月期 19,766百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期		0.00		19.00	19.00
2019年12月期		0.00			
2019年12月期(予想)				19.00	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	34,200	3.2	3,700	12.1	3,720	14.8	2,580	1.0	34.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期2Q	76,930,032 株	2018年12月期	76,930,032 株
期末自己株式数	2019年12月期2Q	1,170,901 株	2018年12月期	1,170,901 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期2Q	75,759,131 株	2018年12月期2Q	76,882,893 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想数値に関する事項は添付資料の4ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境の改善が続く中、全体としては緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、世界経済は、米中貿易摩擦による経済成長の減速懸念や金融資本市場の変動の影響等に留意が必要な状況となっております。

このような経済状況のもとで、当社グループの主要事業であるインターネットマーケティングサービス分野では、インターネット上のコンテンツやプライバシーに関する取組が推進されており、インターネット広告の仕組みや広告を掲載するメディアに影響が出ております。

一方、インターネットユーザーの動画視聴時間の増加や今後の通信環境のさらなる高速化等もあり、動画広告市場の成長が見込まれております。

当第2四半期連結累計期間において当社グループは、ITP(※)への継続的な対応や動画広告への取り組みを推進してまいりました。しかしながら、検索アルゴリズムの変更等の影響により売上高が減収となりました。また、利益面においては、減収に加えパートナーサイトの広告枠の確保等により利益率が悪化し減益となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は17,795,113千円(前年同期比96.7%)となりました。また、営業利益は1,973,647千円(前年同期比86.6%)、経常利益は1,993,163千円(前年同期比82.4%)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,290,884千円(前年同期比79.5%)となりました。

※ ITP(Intelligent Tracking Prevention)とは、iOS上の機能で、Safariブラウザが広告配信等を目的とする追跡用Cookieを識別すると一定期間後にCookieの利用制限等を行うことを言います。

当社グループは、当社グループの事業を、CPA型アドネットワーク事業およびCPC/ターゲティング型アドネットワーク事業の各セグメントに分けております。各セグメントの業績は、次のとおりであります。

① CPA型アドネットワーク事業

当社グループは、主力サービスでありますアフィリエイト広告サービス「A8.net(エーハチネット)」、スマートフォンアプリ向けCPI広告サービス「seedApp(シードアップ)」等を提供しております。当第2四半期連結累計期間においては、seedAppはブランドセーフティを意識した広告主からの引き合いが多く順調に拡大したものの、A8.netはITPや検索アルゴリズムの変更による影響を受け、また、adcents(アドセントス)の事業撤退等によりCPA型アドネットワーク事業の売上高は減収となりました。利益面においては、パートナーサイトの広告枠を確保するコストが上昇したこと等により減益となりました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は12,623,656千円(前年同期比96.7%)、全社費用控除前の営業利益は2,190,410千円(前年同期比90.7%)となりました。

② CPC/ターゲティング型アドネットワーク事業

当社グループは、主力サービスでありますスマートフォン向け運用型広告サービス「nend(ネンド)」及びターゲティング広告配信サービス「nex8(ネックスエイト)」等を提供しております。当第2四半期連結累計期間においては、動画広告は伸張したものの、ITPの影響によってCookieをベースにしたターゲティング広告の鈍化やオーバーレイ広告の配信停止の影響を受け売上高が伸び悩みました。また、利益面においては動画広告の比率が高まっているものの利益率は静止画広告よりも低水準で推移しており減益となりました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は4,779,683千円(前年同期比96.3%)、全社費用控除前の営業利益は447,612千円(前年同期比97.8%)となりました。

③ その他

当社グループは、シーサー株式会社が運営する「Seesaaブログ(シーサーブログ)」を代表とするメディア事業等を展開しております。当第2四半期連結累計期間においては、メディア事業の広告収入がオーバーレイ広告の配信停止等により低調に推移した一方、受託開発売上が伸張しました。利益面においては、メディア事業の売上比率が低下したことにより減益となりました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は391,773千円(前年同期比104.0%)、全社費用控除前の営業損失は85,928千円(前年同期は55,211千円の営業損失)となりました。

○ 報告セグメント別の売上高の内訳

セグメントの名称	2018年12月期第2四半期		2019年12月期第2四半期		2018年12月期	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
CPA型アドネットワーク事業	13,054,018	71.0	12,623,656	70.9	24,986,622	70.7
CPC/ターゲティング型アドネットワーク事業	4,962,998	27.0	4,779,683	26.9	9,594,911	27.2
その他	376,651	2.0	391,773	2.2	759,134	2.1
総売上高	18,393,669	100.0	17,795,113	100.0	35,340,668	100.0

なお、主力サービスであるアフィリエイト広告サービスにおける当第2四半期連結会計期間末の利用広告主数(稼働広告主ID数)、参加メディア数(登録パートナーサイト数等)は、下記のとおりであります。

サービス	区分	2019年12月期第2四半期末	2018年12月期末
「A8.net(エーハチネット)」	稼働広告主ID数	3,439	3,491
	登録パートナーサイト数	2,629,693	2,539,128
「nend(ネンド)」	稼働広告主ID数	240	314
	登録パートナーサイト数	960,110	928,948

(2) 財政状態に関する説明

① 総資産、負債及び純資産の状況

(総資産)

当社グループの当第2四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ741,646千円増加し、26,531,893千円となりました。主な増加要因としましては、現金及び預金が17,143,323千円(前連結会計年度末は17,778,004千円)と634,680千円減少した一方、売掛金が4,542,376千円(前連結会計年度末は3,703,909千円)と838,466千円増加、投資有価証券が2,347,639千円(前連結会計年度末は2,074,216千円)と273,422千円増加したことによるものであります。

(負債)

当社グループの当第2四半期連結会計期間末における負債は前連結会計年度末に比べ680,203千円増加し、6,634,645千円となりました。主な増加要因としましては、買掛金が4,869,769千円(前連結会計年度末は4,384,454千円)と485,314千円増加、未払法人税等が693,636千円(前連結会計年度末は590,647千円)と102,989千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当社グループの当第2四半期連結会計期間末における純資産は前連結会計年度末に比べ61,443千円増加し、19,897,248千円となりました。主な増加要因としましては、利益剰余金が配当金の支払いにより1,439,423千円減少した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益を1,290,884千円計上したこと、その他有価証券評価差額金が200,647千円(前連結会計年度末は△2,666千円)と203,313千円増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末から現金及び現金同等物に係る換算差額も加え634,680千円減少し17,143,323千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。
(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、1,267,783千円の収入(前年同四半期は1,826,212千円の収入)となりました。これは、主に法人税等の支払額が550,571千円であった一方、税金等調整前四半期純利益を1,929,533千円計上したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、612,739千円の支出(前年同四半期は5,022千円の支出)となりました。これは、主に投資有価証券の償還による収入が509,090千円であった一方、投資有価証券の取得による支出が615,366千円、事業譲受による支出が405,000千円であったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、1,283,651千円の支出(前年同四半期は1,304,679千円の支出)となりました。これは、配当金の支払額が1,283,651千円であったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年8月2日に公表しました業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,778,004	17,143,323
売掛金	3,703,909	4,542,376
有価証券	800,590	851,099
その他	327,994	231,667
貸倒引当金	△13,522	△9,457
流動資産合計	22,596,975	22,759,009
固定資産		
有形固定資産		
建物	153,049	153,049
減価償却累計額	△74,942	△79,336
建物(純額)	78,106	73,712
工具、器具及び備品	792,404	802,557
減価償却累計額	△542,591	△597,539
工具、器具及び備品(純額)	249,813	205,017
有形固定資産合計	327,920	278,730
無形固定資産		
その他	284,313	715,052
無形固定資産合計	284,313	715,052
投資その他の資産		
投資有価証券	2,074,216	2,347,639
その他	508,030	433,100
貸倒引当金	△1,209	△1,638
投資その他の資産合計	2,581,037	2,779,101
固定資産合計	3,193,271	3,772,883
資産合計	25,790,246	26,531,893

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,384,454	4,869,769
未払法人税等	590,647	693,636
賞与引当金	139,632	151,362
ポイント引当金	68,829	67,291
その他	617,301	701,248
流動負債合計	5,800,864	6,483,307
固定負債		
長期預り保証金	150,259	151,338
その他	3,318	—
固定負債合計	153,578	151,338
負債合計	5,954,442	6,634,645
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,173,673	1,173,673
資本剰余金	278,373	278,373
利益剰余金	19,117,548	18,969,008
自己株式	△800,000	△800,000
株主資本合計	19,769,594	19,621,055
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,666	200,647
その他の包括利益累計額合計	△2,666	200,647
新株予約権	68,876	75,545
純資産合計	19,835,804	19,897,248
負債純資産合計	25,790,246	26,531,893

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年6月30日)
売上高	18,393,669	17,795,113
売上原価	13,833,491	13,706,315
売上総利益	4,560,177	4,088,798
販売費及び一般管理費	2,280,824	2,115,150
営業利益	2,279,352	1,973,647
営業外収益		
受取利息	8,073	5,995
受取配当金	3,443	2,883
投資有価証券売却益	1,238	—
投資事業組合運用益	110,548	—
租税公課還付金	—	7,613
その他	16,901	8,585
営業外収益合計	140,206	25,078
営業外費用		
為替差損	689	2,936
投資事業組合運用損	—	2,404
その他	196	221
営業外費用合計	886	5,561
経常利益	2,418,672	1,993,163
特別利益		
新株予約権戻入益	6,224	2,786
その他	45	—
特別利益合計	6,270	2,786
特別損失		
投資有価証券評価損	—	66,416
特別損失合計	—	66,416
税金等調整前四半期純利益	2,424,943	1,929,533
法人税、住民税及び事業税	779,876	654,216
法人税等調整額	20,614	△15,566
法人税等合計	800,491	638,649
四半期純利益	1,624,451	1,290,884
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,624,451	1,290,884

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	1,624,451	1,290,884
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△15,213	203,313
その他の包括利益合計	△15,213	203,313
四半期包括利益	1,609,238	1,494,198
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,609,238	1,494,198
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,424,943	1,929,533
減価償却費	102,222	119,084
株式報酬費用	5,372	9,455
のれん償却額	73,042	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,430	△3,635
賞与引当金の増減額(△は減少)	13,014	11,729
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△15,034	△1,538
受取利息及び受取配当金	△11,517	△8,879
投資事業組合運用損益(△は益)	△110,548	2,404
新株予約権戻入益	△6,224	△2,786
デリバティブ評価損益(△は益)	△13,024	△4,558
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,238	—
投資有価証券評価損益(△は益)	—	66,416
売上債権の増減額(△は増加)	△250,397	△838,896
仕入債務の増減額(△は減少)	441,301	485,314
預り保証金の増減額(△は減少)	2,000	1,078
未払消費税等の増減額(△は減少)	△106,987	91,049
為替差損益(△は益)	1,961	6,073
その他	△133,350	△58,937
小計	2,414,102	1,802,909
利息及び配当金の受取額	19,082	15,445
法人税等の支払額	△606,971	△550,571
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,826,212	1,267,783
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△102,482	△15,125
無形固定資産の取得による支出	△57,304	△83,659
事業譲受による支出	—	△405,000
投資有価証券の取得による支出	△619,550	△615,366
投資有価証券の償還による収入	652,197	509,090
投資有価証券の売却による収入	2,938	—
投資事業組合からの分配による収入	119,023	715
その他	154	△3,393
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,022	△612,739
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	370	—
配当金の支払額	△1,305,050	△1,283,651
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,304,679	△1,283,651
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,961	△6,073
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	514,549	△634,680
現金及び現金同等物の期首残高	16,822,087	17,778,004
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,336,636	17,143,323

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年1月1日 至2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	CPA型アド ネットワーク 事業	CPC/ター ゲティング 型アド ネットワ ーク事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	13,054,018	4,962,998	18,017,017	376,651	18,393,669	—	18,393,669
セグメント間の内部 売上高又は振替高	47,052	—	47,052	23,724	70,776	△70,776	—
計	13,101,070	4,962,998	18,064,069	400,376	18,464,445	△70,776	18,393,669
セグメント利益又は損 失(△)	2,415,483	457,765	2,873,248	△55,211	2,818,037	△538,684	2,279,352

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、メディア事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年1月1日 至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	CPA型アドネ ットワーク 事業	CPC/ター ゲティング 型アド ネットワ ーク事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	12,623,656	4,779,683	17,403,340	391,773	17,795,113	—	17,795,113
セグメント間の内部 売上高又は振替高	105,144	—	105,144	19,690	124,835	△124,835	—
計	12,728,800	4,779,683	17,508,484	411,463	17,919,948	△124,835	17,795,113
セグメント利益又は損 失(△)	2,190,410	447,612	2,638,023	△85,928	2,552,094	△578,446	1,973,647

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、メディア事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。